



木場小だより

教育目標：自ら学び、心豊かでたくましく 未来の創り手となる児童の育



令和7年10月30日

発行

校長 吉田 亜紀

木場小キャラクターキバシカ

授業のデモンストレーション(10/2)

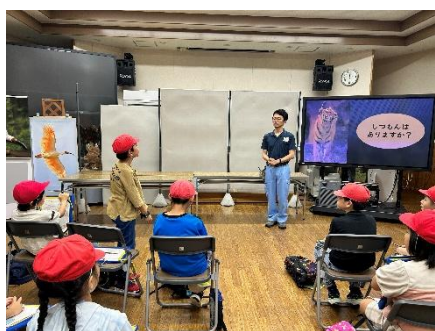
2学期は5年生が全校に向けて、モデルとなる授業のイメージを見せてくれました。一人ひとりが考えをもち、自分たちで話し合い、学びを広げ、深める「ねじまきタイム」を実際の授業の様子を見せながら、紹介してくれました。「粘り強く」「自分から」「学び、深める」「協力する」の頭文字をとったものです。自分で考えたり、友達と話し合ったりすることを行ったり来たりしながら、学びを深めていくことをめざしています。誰かに言われてではなく、「自分から」「自分たちで」行うことを大切にしています。



校外学習・自主プラン(10/17)

良いお天気に恵まれ、1年～5年生は校外学習を、6年生は自主プランを行いました。6年生の保護者の方には、栗津駅までの送迎のご協力をいただき、本当にありがとうございました。

1年生から4年生はいしかわ動物園へでかけました。1年生は、いろいろな動物の話を聞き、国語の「どうぶつの赤ちゃん」に生かします。2年生は獣医さんに話を聞き、国語の「どうぶつ園のじゅうい」の学習につなげます。3、4年生は、いしかわ動物園がどのように環境に配慮して、動物園を運営しているのかを聞く、環境レクチャーを受けてきました。5年生は、社会科の工業や情報の学習で、ジェイ・バスやテレビ小松の見学へ行ってきました。先日はテレビ小松を訪れた様子が放送され、その番組を嬉しそうに、少し恥ずかしそうに見ていました。6年生は、金沢の町を自分たちでプランを立て、体験等をしながら金沢の文化や伝統について学びました。



学習発表会(10/21)

符津小学校で、木場小学校、那谷小学校、日末小学校、符津小学校の4校が集まって、それぞれの学びを紹介し合う学習発表会がありました。木場小学校の4年生は、「みんなの木場潟～わたしたちにできること～」と題して、木場潟について調べたこと、地域の方などから教えていただいたことを、クイズなどを入れながら堂々と発表しました。他の学校の発表についての振り返りの場面でも積極的に手を挙げていました。

